

## 目 次

巻頭言 岡山大学 平 井 安 久

### 実践研究論文

- 1 信近和弘 ----- 1  
児童の数学言語を豊かにするひき算指導の導入のあり方  
ー第1学年「ひき算」の実践を通してー
- 2 山野定寿 ----- 1 1  
推論を活かした規則発見の指導過程モデルの研究  
ー児童の学習水準を向上させる授業を目指してー
- 3 戸田直美 ----- 2 3  
念頭操作へのなめらかな接続を重視した低学年の暗算指導  
ーワークシートを活用してー
- 4 園井大介 ----- 2 9  
「等分除」の意味理解を深める除法の指導に関する研究  
ー第6学年「わり算」の授業実践を通してー
- 5 信清亜希子 ----- 3 7  
帰納的な考え方を生かした授業づくり  
ーひき算の求残指導の実践（1年）を通してー
- 6 片山 元 ----- 4 3  
算数的活動の内面化を図る授業づくり  
ー操作の「イメージ」を「言葉」につなげる指導ー
- 7 鈴木隆幸 ----- 5 5  
操作と数学的な考え方の一体化を図る算数授業  
ー第2学年「 $7 \times 4$ の計算の仕方」の授業実践を通してー
- 8 岡村忠幸 ----- 6 5  
ICT機器を利用して、数学的活動の充実をめざした高等学校における授業実践  
ー高校1年生「 $y = \sin x$ のグラフ」の授業実践を通してー

### 研究論文

- 9 杉能道明 ----- 7 1  
「言語活動」を生かした算数科の授業改善
- 10 福田博雅 ----- 8 1  
算数の楽しさを感じさせる「算数的活動」の開発  
ー「発展的な考え方」を手がかりにー
- 11 黒崎東洋郎 ----- 8 9  
「文章題」についての新しい授業デザイン  
ー帰納的な考え方を伸ばす「植木算」のCase Studyー
- 学会だより ----- 9 7